## 環境マネジメントシステム導入報告書

( 3	包 タ	Ė)	京	都	府	知 事	令和3年 7月 22日
			. 主たる 町1番1 <sup>号</sup>		折在地)		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) ダイハツ工業株式会社 取締役社長 奥平 総一郎

環境、	マネジメン	トシステムの	の名称	ISO14001
適	 用	範		ダイハツ工業株式会社
導	入	手 月	日	平成10年 9月 30日
認	証	番	号	JAER0044
基	本	方		我々は天王山の豊かな緑と、淀川水系の清らかな流れを 次世代へ引き継ぐため、環境保全に取組み地域から愛さ れつづける工場づくりに努めます。
	凸慮した事業活動な (以下「目標」とい	を自主的に進めてい いう。)	いくため	CO2排出量(原単位):生産台数当り原単位を1年間で1%改善
				塗装組立工場の老朽化更新により省エネを推進
目標を	を達成するが	ための取組(	の内容	
				計画通り推進中
目標を	∵達成するた≀	めの取組の進	捗 状 況	
目標を達する評価		且の成果及び当該F	成果に対	CO2排出量については、プレス設備の効率化更新により目標を達成できた
事業活	舌動に係る?	去令の遵守の	の状況	関連法規の順守状況について、1回/年の確認を行っている。 これまで、違反及び行政からの指摘はない。
環境マネ	ベジメントシステュ	ムの評価及び見直		EMSの評価・見直しについては、年度末に実施している。 30年度は、現行の目標及び取組み内容により、一定の 成果が見られており、システムに問題はない。 令和2年度も継続し、レベルを上げたシステム改善を実施。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。